

令和7年度
第1弾

事故をなくす 安全衛生活動

コース番号：038-008

2025年

開催日時：8月5日(火)

募集締切：7月22日(火)

9:30~16:30 (6時間)

開催場所：ポリテクセンター山梨

定員：16名程度(先着順)

推奨者：中堅層

受講料

3,300円(税込)

コースの狙い

職場の安全衛生の改善をめざして、安全衛生の要点や企業における安全衛生活動、リスクを低減するための点検手法についての知識を習得します。
能力開発セミナー「職場の安全確保(5S)と生産性向上」と連続して受講すると効果的です。

主な訓練内容

◎ 安全衛生概論

(1) 企業における安全衛生の意義

安全衛生の重要性を再認識するために、生産現場担当者の基本動作(手順確認・遵守や生産に関係ないモノの持込禁止など)について再確認し、自社ならびに自身の取り組みの現状を把握する。

(2) 安全衛生関係法令

安全関係法令の概要について学び、企業の責務、従業員の責務について理解を深める。

(3) 災害発生メカニズム

ハインリッヒの法則から災害発生状況を理解し、身近なデータと比較しながら安全衛生意識を高めていく。

また、不安全とヒヤリハット放置の影響に対する認識を高めるとともに労働災害発生ポイントを学ぶ。

【演習】過去のヒヤリハット整理 過去のヒヤリハットを整理し、その原因を掘り下げていく。

◎ 企業における安全衛生活動

(1) 安全確保の基本

安全確保の基本であるムダ・ムリ・ムラの発見と排除、ヒューマンエラーなどについて、これらの問題(潜在的問題)放置の影響について理解や認識を深める。

(2) 安全衛生活動実務

法律に基づく企業の取り組みについて学ぶとともに、現場で取り組むことを整理して遵守していくことを再確認する。

【演習】作業改善

模擬作業を通して労働災害発生要因を再確認し、安全を確保しながら生産性を向上させていくための改善のポイントを習得する。

◎ 点検による管理

(1) 安全衛生パトロールの重要性

日常の安全パトロール実施の観察の視点、指摘の目的と指摘の仕方、そして褒める視点について理解する。

安全パトロールの効果を知り実施手順に反映する検討の機とする。

(2) 作業による安全点検

作業者が日々行う労働災害防止に資する行動を確認するとともにABC(当たり前の事をバカにせずちゃんとやる)に落とし込んでいく。

(3) リスク別管理

リスク分析に基づく労働災害予防のポイントについて学んでいく。

【演習】自社での行動計画作成

他社事例を参考にしながら、自社の良い点と課題を確認し、労働災害防止に向けた行動計画を作成する。

○ 訓練内容のポイント!

- 安全衛生概論について概要と管理者、担当者の責務について盛り込んでいます。
- 労働災害の実態を身近な事例と比較、労働災害はいつ発生してもおかしくないことを認識してもらう工夫をしています。
- 演習で安全のポイントを体得します。
- 安全意識高揚と順守のパトロール方法を盛り込んでいます。

実施機関 & 講師

株式会社

M x Eコンサルティング

増田 信一氏



講師Profile

総合電機メーカーで品質管理、生産技術に従事したのち独立。

業務経験を活かして、現場で役に立つ問題解決や改善の支援や教育研修に従事。

Step Up!!

能力開発セミナー

現場の安全確保(5S)と生産性向上

【在職者訓練：コースNo.PS03】

開催日：9月1日(月)&2日(火) 定員：10名 受講料：17,000円

訓練時間：12時間(6時間×2日間) ※各日9:30~16:30

職場の安全性向上と生産性向上につながる5Sをマスターするコースです。

※ 生産性向上支援訓練「⑧ 事故をなくす安全衛生活動」と連続して受講すると効果的です。
訓練内容のお問合せ、お申込みはポリテク山梨 訓練課 セミナー担当 (056-242-3066) まで。

お申し込みは

※ 当HP内「令和7年度オープンコース第1弾受講者募集のご案内」の下部に、Excelで直接必要事項が入力できる「オープンコース第1弾受講申込書」があります。